Q. 地震のニュースで瓦屋根の家が倒壊しているのを見るとやっぱり重いからかな？と思うんだけど…





A. いいえ。倒壊の原因は瓦ではなく家の強度が問題だったのです。

要因は**軟弱な地盤、建物の強度不足、建物の形状・バランス**です。建築基準法にそった家なら屋根の重さを考慮した設計をするため屋根が瓦でも大丈夫ですよ。

大地震でも、新耐震基準なら大丈夫

右の写真は昭和50年(1975年)に建てられた物件を耐震補強ありと補強なしを実物件で比較した耐震実験です。耐震補強を行うことで昭和56年以前に建てられた物件も新耐震基準レベルまで耐震強度を上げられることが実証されました。また、瓦屋根の安全性も実証されました。

震度7クラスの揺れにも耐える振動実験

